

## 総長メッセージ

学生みなさんへ

昨年末から勢いを増した新型コロナウイルス感染症も、ようやく沈静化の兆しが見えてきました。この1月には全国的な感染症の急拡大を受け緊急メッセージを出させていただきましたが、今日まで皆さん一人ひとりに適切な行動をとっていただいたため、幸い本学からは感染クラスターの発生はありませんでした。皆さんのこれまでの協力を、改めて感謝します。

この間、大学の授業は大半がオンラインでの実施となりました。学生の皆さんと教員の努力によって、新しい授業スタイルの可能性が開かれた反面、大学生活において最も重要な、学生と教員が同じ時間と空間を共有することによって交流し刺激し合う機会が失われていることは否めません。

この教育の重要な機会を少しでも早く取り戻すために、来る新学期からは、オンラインでの形も残しつつ、積極的に対面授業を行う予定です。また、昨年中止せざるを得なかった卒業式、学位授与式、入学式についても、感染防止の配慮を充分行った上で、従来の対面形式で執り行う予定です。感染はまだ完全には終息しておらず再拡大のリスクも否定できないので、従来の様式に戻しながら予防対策の強化も引き続き進めていきます。皆さんも、適切なマスクの着用など、日常の基本的な感染防止対策を継続していただくようお願いします。

これまでほぼ1年に亘り制約された学生生活の中で、生活リズムの変化や学修への不安など、皆さんには精神的にも大きな負担が生じているのではないかと思います。心身の不調や学業上の不安などがあれば、身近な仲間や教員あるいは学生総合支援センター、各学部・研究科の相談窓口躊躇なく相談してください。皆さんの学生生活が有意義なものになるよう、最大限の努力をしていくつもりです。

令和3年2月28日

京都大学総長 湊 長 博